

西陵中学校区

令和元年7月発行 第2号

小中一貫教育校創設準備会だより

※竹の里・福西両自治連合会，3校学校運営協議会，PTAの各代表者，3校校長で組織する「西陵中学校区小中一貫教育校創設準備会」が発行し，両地域の各家庭に配布しています。

～京都市教育委員会へ統合要望書を提出します～

本年5月の第1回創設準備会において，竹の里・福西両地域が小中一貫教育校創設に最終合意したことを受け，6月26日に第2回創設準備会を開催し，小中一貫教育校の創設を求める要望書を京都市教育委員会に提出することを確認しました。要望事項については，PTA決議の際に確認された創設案を尊重して下記のとおり決定し，7月中に両地域の代表者の連名により提出する予定です。

今後，両地域の連携を一層深め，夢と希望に溢れた学校づくりを目指して取組を進めてまいりますので，皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◆統合要望書の主な内容

- 竹の里小学校と福西小学校を統合し，西陵中学校と合わせて，できる限り早期（令和7年4月を目途）に全国に誇るべき施設一体型小中一貫教育校を新設していただきたい。
- 小学校1年生から中学校3年生までの9学年全ての子どもたちが，共に学び互いに高めあい，地域のシンボルとなる魅力溢れる最新の校舎を，現福西小学校敷地に建設するとともに，隣接する西陵中学校のグラウンド等を活用して，部活動等の教育活動が多様に展開できる環境整備に努めていただきたい。
- 新校舎の建設に際しては，竹の里小学校と福西小学校を竹の里小学校敷地で一次統合していただきたい。
- 子どもたち一人一人が，生まれ育った地域に愛着を持ち，自らの未来を創造する力を育めるよう9学年が共に学ぶ小中一貫教育校の特色を生かした教育内容・指導体制を確立するとともに，学校・保護者・地域が共に子どもたちの教育の充実に努める「地域ぐるみの教育」に尽力いただきたい。
- 新校名など開校に向けた様々な検討課題については，地元・保護者の意向を十分尊重して対応いただきたい。
- 通学路の安全対策については，地元やPTAはもとより警察等の関係機関とも十分連携して，万全を期していただきたい。

◆開校準備に向けて「西陵中学校区小中一貫教育校創設協議会」を発足予定

要望書提出後，新校舎や教育内容に関する意見交換，新しい校名・校歌・校章等の地元案決定の他，通学路の安全対策等諸課題に関する検討を行う必要があります。そのため，本準備会を引き継ぎ，新たに「西陵中学校区小中一貫教育校創設協議会」を設置し，具体的な協議を進める予定です。

また，児童生徒の給食，標準服，PTA組織の在り方等，保護者に関わりが深い課題については，今後，3校PTA代表者会を発足し，検討していく予定です。協議会での検討内容は，両地域に全戸配布等で周知してまいります。

ご意見やご質問などがありましたら，
各学校までお寄せください。

■西陵中 TEL 332-0671 FAX 332-0672
e-mail:seiryo-c@edu.city.kyoto.jp

■竹の里小 TEL 332-3745 FAX 332-3746
e-mail:takenosato-s@edu.city.kyoto.jp

■福西小 TEL 332-0688 FAX 332-0689
e-mail:fukunishi-s@edu.city.kyoto.jp